

# 単立教会 東北支援プロジェクト

## ■11月15～16日 南相馬 原町聖書教会

原発から22kmのところにある原町聖書教会。街中の交通量は、だいぶ増えてきた様子。とはいえ、まだ近隣の田畑は休耕状態です。

石黒先生をはじめ教会の皆様は、この地で変わらず、家庭的であたたかな教会活動を継続されています。今回は当初、「クリスマスのコンサートを」とのご依頼があったのですが、予定が合わず、秋のクリスマス前!?コンサートと礼拝での奉仕をさせていただきました。前回に比べ新たな方や、お久しぶりの方も見えになったようで、賑やかな団欒のひと時となりました。

帰りには、原発近くを通る国道6号線を通ってきました。事故以来、南相馬～いわき間は閉鎖されていましたが、最近、車のみ通行可能に。

原発から半径20km、直径40km……。その「長さ」を体感してきました。

依然と放射線量は高く、駐停車は禁止。不法侵入を防ぐため、6号線に繋がる他の道路や、沿線の住宅にもすべてバリケードが張られ、異様な光景が続きます。もちろん人は住んでおらず、町の明かりは灯りません。人の住む町として復旧するには、まだまだ長い道のりです。



## ■11月23日 仙台 シーサイド・バイブル・チャーチ

津波で会堂が全壊、現在、元喫茶店の建物を借り、活動を継続しているシーサイド・バイブル・チャーチ。午前の礼拝は、1月に次いで、「伝道コンサート礼拝」としてコンサート&説教奉仕もさせていただきました。

仙台市では、沿岸部の再建設は不可となりましたが、前会堂用地は市が買い取り、土地不足で入手困難だった会堂用地も、今年2月、同じ宮城野区内で見つかりました。平地ではなく、盛り土で地盤強化なども必要ですが、住宅街にあります。



設計は一からではなく、他の教会で使わなくなった図面を譲り受け、これをベースにアレンジされるようです。実際の会堂建設に至るまでには、まだまだ様々な必要がありますが、会堂再建に向け、一步一步、進めていらっしゃるご様子です。



## ■11月24日 石巻・J's CAFE(ギデンス・リチャード宣教師主催)でも、コンサートを

仙台の翌日、石巻の渡波で開かれている「J's CAFE」でもコンサートを。近隣から10名ほどの方にお越しいただきました。

**多くのお祈り、ご支援に感謝します。今後も「細くとも長く」、現地の必要にあわせて支援を続けていきます。**

聖望キリスト教会では、被災地であって、地域に根ざした支援を行う小さな単立教会を中心に復興支援を行なっています。

・経済的援助 ・現地訪問と現地レポート(顔の見える支援・交流) ・教会活動のお手伝い(説教、奏楽、音楽コンサート)

郵便振替 00160-7-462934 「ホーリーホーププロジェクト」※通信欄に東北支援と記入(担当:竹下 TEL 080-5460-1766)